

平成25年度 施策達成度評価シート (24年度実績評価)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
3	心がつながる相互理解	34	快適な情報ネットワークの実現

評価責任者名	総務部長 菊地 昭夫
評価シート作成者名	総務部次長 志賀 達哉

1 施策の目的(目指す姿)

対象 (誰を, 何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
市民	情報の交流が確保される

2 達成度

(1) 成果指標

指標名	単位	指標の性格	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H24実績値	H25計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
市民アンケート調査「情報機器の利用で生活が便利になっている」と答えた市民の割合	%	↗	80.9	81.0	82.7	83.0	81.8

(2) 近隣自治体との成果水準比較

指標名	他自治体の状況等
市民アンケート調査「情報機器の利用で生活が便利になっている」と答えた市民の割合	データなし

3 達成度評価結果

取組内容と成果	そのほか、公民館等公共施設におけるインターネット公共端末の利用サービスを行ったほか、もりおか地域SNSの運営により市民のオンライン上の情報交流を支援した。
成果を押し上げた要因	情報通信機器の高性能化や廉価化が進み入手しやすい環境になったことと、比較的高齢者層にも携帯電話等情報機器の普及が広がりはじめたことが考えられる。
目標と成果とにギャップがある場合、その要因	
これからの課題	ブロードバンドについては、利活用として地域SNSの運営を中心に進めているが、他の利活用についても検討する必要がある。

4 各主体に期待する役割

	役割の内容
市	市内への均衡ある情報通信基盤整備のための取組み, 情報通信に関する市民への啓もう等
国・県・ 他自治体	国:国内の均衡ある情報通信基盤整備等情報通信に関する制度等の改善, 情報通信関連業界等への指導と支援 県:市町村の取組みへの支援等
市民・NPO	インターネット等情報通信機能の生活や活動への活用, 非営利サービスの提供等
企業・その他	情報通信に関するサービスの提供とメニューの改善, 安全性の確保、サービス利用コストの低廉化等

5 成果達成への基本事業の貢献度

コード	基本事業		比重
	名称		
341	情報通信機能の整備		100

平成25年度 施策達成度評価シート (24年度実績評価・基本事業の状況)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
3	心がつながる相互理解	34	快適な情報ネットワークの実現

基本事業	
コード	名称
341	情報通信機能の整備

評価シート作成者名	総務部次長 志賀 達哉
-----------	-------------

1 基本事業の目的(目指す姿)

対象 (誰を、何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
市民	情報の交流が確保される

2 成果指標

指標名	単位	指標の性格	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H24実績値	H25計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
市民アンケート調査「携帯電話を利用している」と答えた市民の割合	%	↗	80.1	81.0	81.3	82.0	80.0
市民アンケート調査「家庭でインターネットを利用している」と答えた市民の割合	%	↗	62.4	63.0	64.9	65.0	62.0

3 役割分担分析

		役割の内容	役割分担 比率(%)
各主体の 役割の状況	市	市内への均衡ある情報通信基盤整備のための取組み、情報通信に関する市民への啓発等	10
	国・県・ 他自治体	国:国内の均衡ある情報通信基盤整備等情報通信に関する制度等の改善、情報通信関連業界等への指導と支援 国・県:市町村の取組みへの支援等	20
	市民・NPO	インターネット等情報通信機能の生活や活動への活用、非営利サービスの提供等	20
	企業・その他	情報通信に関するサービスの提供とメニューの改善、安全性の確保、サービス利用コストの低廉化等	50